

情報電子工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

<p>学会名</p>	<p>情報処理学会第78回全国大会</p>
<p>演題名</p>	<p>複数人の利用者の手の動きに追従するユーザインタフェースの研究</p>
<p>発表者</p>	<p><u>山崎雄太</u>※, <u>大塚友章</u>※, <u>高笠綾華</u>※, <u>水谷晃三</u></p>
<p>内容</p>	<p>本研究では、広い空間内で誰でも利用でき、利用者の手の動きに追従するユーザインタフェース (UI) の実現方法を検討している。そのための一手法として、上方にセンサを設置して利用者の手の動きを認識し、その動きに追従するようにプロジェクタから利用者の手へUI画面を投影する方法を検討した。まず、上方に深度センサーとプロジェクタを配置する。センサにより取得したデータから特徴認識手法により手の形状を認識して、手と認識した領域にUIをプロジェクタから投影する。システムの試作を行い手の動きにUIが投影されることを確認した。 【学生奨励賞受賞】</p>
<p>関連画像</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">山崎さんの発表と学生奨励賞の授与の様子</p>